



に し し ょ う

西小だより



「強く 正しく 健やかに」

令和6年 7月8日(月)

第6号

HP はこちら→
校長 都外川 潔

それぞれの願い

今、図書室には、願い事を書きたい子どもたちが書いた短冊が貼られています。自分を買ってもらいたいものや、連れて行ってほしい場所など、読ませていただくと、「この子はこんなことが好きなんだなあ」ということがわかります。

たくさんの願い事の中でも、「なるほど…」と思ったものをいくつか紹介します。

えがおでいられますように

家族のみんなや じいじばあばたちが 健康で 幸せにいられますように

毎日みんなが あらそいなく 平和にすごせますように



子どもたちの優しい心が伝わってくるようです。よく「流れ星が消えるまでに願い事を言うと願いがかなう」と言われますが、流れ星が現れてから「えーっと、願い事は…」と考えていても、流れ星は見えなくなってしまうんです。でも、いつも心に願い事をもっている人は、すぐに言えるでしょう。もしかすると、いつも心に願い事や目標をもって生活している人は、その願いがかなうように努力するから、願い事がかなうのかもしれないね。(これは、本校の第34代校長の吉田潤司先生が、研修会の講話で話されたことで、「なるほど!」と思ったお話です。)

学力の定着

4月に、5・6年生を対象に長崎県学力調査が行われました。これは、「児童生徒の学力の定着状況を把握・分析し、各学校における児童生徒への教育指導の充実や改善等に役立てるとともに、県及び市町の教育施策の成果と課題を検証して学力向上対策の一層の充実を図る。(県の資料より)」ことを目的に実施されているものです。その中の国語で次のような出題がありました。

次の文について、-----部「見えます」の主語としてふさわしいものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

できあがったナタデココをけんぴ鏡で見ると、びっしりとつまった、たくさんのせんいが集まって見えます。

- 1 ナタデココを 2 けんぴ鏡で 3 せんいが 4 集まって

この問題の答えは3ですが、西小5年生の正答率は72.6%でした。これは県全体の平均正答率より6.2ポイント高いです。同様の問題が令和3年度の全国学力調査(6年生対象)で出題されていて、そのときの西小6年生の正答率が約63%でしたので、同一集団の推移ではありませんが、全体として理解度が高まってきています。この問題だけでなく、国語、算数、理科(6年生)とも、本校児童の正答率は長崎県及び太村市の平均正答率よりも高いです。ただ、私たちがここがけていることは、平均点ではなく、児童一人一人の学力の定着です。個々の苦手分野の克服や、学びに向かう力を高めるための授業改善にこれからも力を入れていきます。ご家庭では、家庭学習の様子を見ていただき、努力する姿をほめていただけると、お子さんの励みになります。